

被災地の状況と復旧過程を正しく伝えるための ウェブサイト the Voices from the Field の 運営について

秀島 栄三¹・松田 曜子²・岡田 憲夫³

¹名古屋工業大学大学院

E-mail: hideshow.eizo@nitech.ac.jp

²レスキューストックヤード

³京都大学防災研究所

海外では東日本大震災の被災地の状況が正確に理解されているとは言い難い。災害の非日常性、情報の偏在性、専門用語や日本語の特殊性が原因として考えられるが、本震災では特に災害の巨大性、複合性が際立ち、加えて戦略的に、かつ生活者の視点から情報発信がなされていないことがさらなる混乱や不安を招いている。そこで、災害復旧支援団体のブログ記事を英語に翻訳し、独自のウェブサイトより発信していく、一種の社会実験をスタートさせた。そして数十人のモニタに対し、調査を実施し、回答を得ることで、被災地域の置かれた状況を文化的・言語的フィルタを通して理解がなされる場合のコミュニケーションの困難性や対処策を明らかにしていく。

キーワード：東日本大震災、リスクコミュニケーション、インターネット、災害復旧支援団体